

私達は何のために日本の国に生まれ、この令和の時代に生きているのだろうか、と考えられたことがあるでしょうか？宇宙の仕組みには偶然というものはありません。それが真理であるならば、この時代に日本人として日本の国土で生きている私達には、当然、その為(な)すべき使命がある筈です。

ところが殆どの人達はそんなことを考えることもいたしません。実は私達一人一人の魂はこの時代に生きることを選び、その使命を果たすべきことを知っているのです。しかし物の世界に拘束されお金や権力に牛耳られてきた私達は、魂の声を聴くことができず、自身の使命を忘れ去り迷走・暴走してきたのです。

宇宙の摂理から外れて絶滅の危機に直面している人類

私達人類は繰り返しの輪廻転生の中で物や金やエゴの心に振り回されながら、一生懸命に生きてきました。その結果、確かに物質的に豊かで便利な文化を手に入れたのですが、その反面で地球環境の破壊、異常気象、政治・経済の行き詰まり、疫病、核戦争など、人類は絶滅の危機を作り出しているのです。

何故でしょうか？それは物質の反面にある霊性の世界、もっと言えば目に見えない宇宙の摂理から外れてしまっているからです。遠い昔から物やエゴ中心の強い者勝ちの生き方がはびこり、人々はその支配勢力によってコントロールされ、宇宙に通じる霊性面を封じ込められてきたからです。

霊 / 本の国
言霊の国
日本人の使命とは？



縄文遺跡連担状況から想像する
縄文時代の東日本交易路網

「枝村俊郎・熊谷樹一郎(2009)『縄文遺跡の立地傾向、GIS-理論と応用vol.17 no.1』」に追記

ここら豊かな縄文時代は
1万数千年も続きました

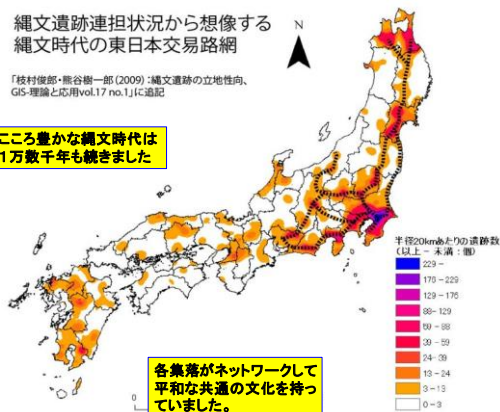


図7 縄文遺跡分布のカーネル密度による面的表現

縄文の昔は心豊かな平和な時代でした

霊性豊かな縄文の昔は竪穴住居に象徴されるように物は貧しかったけれども、心は豊かで平和な時代でした。それは城壁などに囲まれた集落、武器や戦いで亡くなった遺骨が数多く発掘される大陸各地の遺跡と違い、日本の各地で出土される縄文遺跡からは、武器や戦いで死んだ遺骨は発見されないということ。しかもこのようなコミュニティが連繋した時代が1万数千年も続いていたという事実によっても明らかです。

その縄文の平和な時代も、大陸から多くの渡来人が来た弥生時代以後になると様変わりしてゆくことになりました。愛

と調和の霊性豊かな時代から厳しい強い者勝ちの社会へと変化していったのです。支配層の出現によって人民が統治される時代に移り変わっていったのです。このことをスピリチュアル的な表現をすれば、霊主体従から体主霊従の時代へと転換したということになります。

そして、霊性を低くしたその後の日本は戦国時代に象徴されるように対立・抗争・戦乱の時代へと変転していったとも言えるのです。日本だけではなく、世界中の人々が物・金・エゴ中心の強い者勝ちの抗争・戦争の歴史を辿(たど)るようになっていったのです。

体主霊従の生き方により物質科学文化が飛躍的に発達

そしてこの弱肉強食の熾烈な競争社会の中で、人類はそれまでの粗末で原始的な文化状態から物質的な繁栄と発展を遂げていったのです。人々は戦争の度ごとに必死になって相手に打ち勝つための武器や技術を開発してゆきました。その集積により人類は今日の便利で豊かな高度な物質文明の華を咲かせるに至っている

のです。

しかしその反面で、あまりにも物質面に偏ったために物心の不調和をきたし、現代では人類絶滅の凶器・原水爆やミサイル等の恐ろしい兵器を開発・拡大させ、さらに資源の乱開発や広大な森林の伐採などにより地球環境を破壊し、大気や海洋や大地を汚染させ自身の生存を脅かすに至っているのです。もし大国の指導者が誤って核のボタンを押せば、人類は100%絶滅する危機に直面しているのです。そしてこの危機と混乱にありながらも未だに救いの手立てを持つことなく、人類は暴走し続けているのです。

物質中心の生き方では現代世界の危機を救う道はありません

では、この未曾有の危機と混迷から救われる道はあるのでしょうか？

過去三千年間にわたって世界人類を導いて来た宗教・哲学・科学、これらをベースに生み出されている倫理・道徳・主義・思想等で救いの道は開けるのでしょうか？ 今までの歴史が証明しているように、それは不可能なことなのです。

今までの時代人々を導いてきたこれらの精神的な教えは、物質中心の人類社会の枠組み中で知らず知らずのうちに宇宙創造の神の法則から踏み外してしまっているからです。

また、国連やWHO・ユネスコ等やG7やダボス会議などの様々なる国際機関によって救いの道は開けるのでしょうか？ 否です。何故ならこれら自体が物質的価値観で動いており、物・金・エゴに傾斜して世界人類の不幸と混乱を作り出しているからです。

それではAI(人工知能)やビッグデータやロボットを駆使すれば救いの道が開かれるのでしょうか？ 確かにこれらは凄いテクノロジーなのですが、飽くまでもツール(道具)であり、霊的な宇宙に繋がっているものでないからです。それ故に人類の危機を救えるものでないことは明らかであります。

救いの道は物質科学を正せる高度な精神科学性を持つ哲理

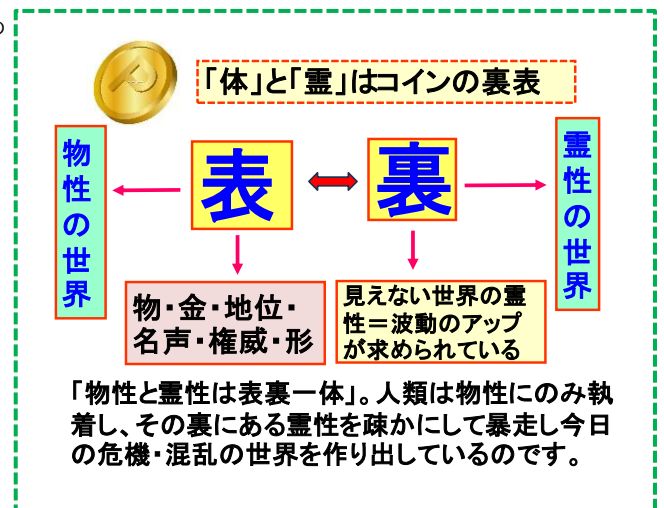
今日の人類絶滅の危機は、物心のアンバランスによって自然の法則、宇宙の大きい摂理から外れ暴走しているところに根因があるのですから、その解決には現代の高度に進んだ物質科学に見合う、宇宙の法則性を有した精神的・霊的な指導理法が求められているのです。

平たく表現すれば、唯物的な物や金やエゴの価値観にどっぷり漬かって、宇宙の摂理・ご意図に反して暴走している現代人を、正しく導くことが出来る指導理法が求められているのです。では、そのような精神的科学性を有した高度の哲理が存在しているのでしょうか？

「体主」から「霊主」へと時代は大きく転換しています

スピリチュアルの世界では、人類が「体主霊従から霊主体従」の時代へ転換する時が到来することを早くから預言していました。分かりやすく表現すれば物質中心の時代から精神・生命・霊性主体の時代が到来し、物心調和の理想世界が開かれて行くことが説かれています。まさに21世紀の令和の今日、人類は「体主」から「霊主」に転換する時を迎えているのです。

ところが現代人にはこの「霊性主体の生き方」という意味が難解であり、何が何やら？さっぱり分からず、多くの人達は「霊性」と聞きますと「幽霊」「霊界」「死後の世界」などのネガティブなイメージを抱く傾向があるようです。が、「霊」の本当の意味は見える「体(物)」に対して見えない形のない世界を表現している言葉なのです。現代流に表現すれば「物質」に対比できる「波動」や「エネルギー」の世界を意味しているのです。



万物・万象は波動によって生成し流転しています

この宇宙一切のものは現代の科学でも認知しているように、波動＝エネルギーによって成り立っています。このことをアインシュタインの相対性理論では「 $E=MC^2$ 乗」と表現しているのです。波動(エネルギー)が有って物が生まれる、これが宇宙の真相実態なのです。

したがって「霊ノ本ノ国・日本」とは霊性＝波動＝エネルギー豊かな元の国と解せます。「霊」(波動エネルギー)が因(もと)にあって、その反映として「体」(形・物質)が顕われるのが宇宙の仕組みということです。

承知のように宇宙は無数・無限の波動で満ち溢れています。波動によって一切万有が生成流転しているのです。この波動には地震波も、海岸に打ち寄せる波も、「音」や「電波」や「光」も、そして私達の「命」も全ては「波動」の現われであり、波動によって生み出されているのです。

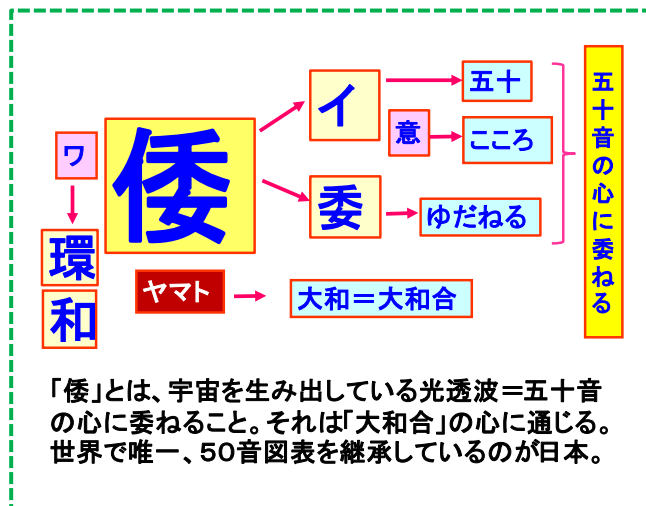
光透波は究極の波動哲理、そこに活路が脈打つ

ですから物質万能、偏物質科学中心の生き方によって迷走し暴走し、核のボタンの誤作動により滅亡する危機に立つ人類が救われるには、物に対する霊性、すなわち波動エネルギーを高めてゆくところに活路があることに気付く必要があるのです。

「光透波」とは文字通り「光」すらも「透」明にしてしまう「波」動であり、あらゆる波動の中で最小究極、最高の波動であり、それが「光透波」→「コトハ」→「言波」→「言葉」に繋がっているのです。

この光透波の哲理が、古くから「言霊の国」と言われる日本の国に誕生しているのも偶然ではなく、ここに「霊之元の国」に生まれた私達日本人が歩むべき道・使命があると考えられるのです。

詳しくは各地で開催する光透波セミナーへ、又は光透波紹介の書籍、ホームページへ 文責 宿谷



5 月 光透波セミナーのご案内

●光の言波・真理教室 (第166回 光透波セミナー)

- 日 時 5月24日(土) PM 1:30～PM4:45
- 場 所 神明いきいきプラザ 集会室 A(4F) 東京都港区浜松町1-6-7
- 演 題 「光透波と小田野先生」 J R 浜松町(北口) 地下鉄大門(B1) 各4分
- 講 師 宿 谷 直 晃 ●参 加 費 3,000円
- (事前に参加費支払者は 2,000円)

※ 講座の申し込み先 090-2447-2037 (宿谷まで)

●名古屋 命波学講座

- 日 時 5月1日(水) PM 1:00～PM 4:00 基礎講座 第16回
- 日 時 5月14日(水) PM 1:00～PM 4:00 基礎講座 第1回
- 日 時 5月18日(日) PM 2:00～PM 5:00 和やか会
- 日 時 5月19日(月) PM 1:00～PM 4:00 基礎講座 第17回
- 日 時 5月28日(水) PM 1:00～PM 4:00 基礎講座 第14回
- 場 所 實光透波スペース 名古屋市名東区香南1-103-8-201
- 講 師 堀 尾 君 子 ●参 加 費 各3,000円

※ 命波学受講の日時調整可。お申し込み、問い合わせは堀尾へ 090-8499-5989

●熱田神宮参拝とお話し会

●日 時 5月8日(木) AM 10:00~PM 0:00

●場 所 熱田神宮 (集合は神宮会館前)

●演 題 「神のエネルギーとは?・字割で検証」

●講 師 磯部 賢一

●参加費 3,000縁

●命波音50音解読講座

●日 時 5月19日(月) AM 10:00~PM 0:30

●場 所 名古屋市昭和区 八事日赤病院近く「ペポ」

●演 題 「宇宙の創生と光透波宇宙のお話」

●講 師 磯部 賢一

●参加費 3,500縁

●般若心経と光透波1day講座

●日 時 5月20日(火) AM 10:00~PM 0:00

5月20日(火) PM 1:00~PM 3:00

●参加費 6,000縁 (自然食付き) 部分参加 3,000縁

●場 所 勸善寺 地下鉄「今池」徒歩3分

名古屋市千種区仲田2-16 問合せ 090-9199-0248

●講 師 磯部 賢一

●参加費 3,000縁

●光透波Zoom講座 「1day入門講座」

●日 時 5月30日(金)

・AM 10:00~PM 0:00 ①「生命と死について」

・PM 1:00~PM 3:00 ②「認識と存在について」

・PM 3:30~PM 5:30 ③「文字と字割思考について」

●参加費 1day 8,000縁 各講座 3,000縁

●講 師 磯部 賢一

●参加費 各講座 3,000縁

※ 以上 お申込み、お問い合わせは磯部賢一へ isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

●第2回 漢方と言霊のコラボセミナー

●日 時 5月29日(木) PM 3:30~PM 5:30

●場 所 播磨町 中央公民館 第5研修室

●演 題 「梅雨時の心と体の健康法」

●参加費 1980円

●講 師 野村卓也 (漢方スペシャリスト) 林 和也

※ 講座の問い合わせと申込み 090-8580-3776 (林まで) 078-934-8499 (ノムラ薬局まで)

光透波の会

實光透波研究会

名古屋市名東区香南1-103-8-201

堀 尾 君 子

メールアドレス

s8910kimiko@yahoo.co.jp

090-8499-5989

光透波塾

名古屋市熱田区旗屋2-16-4

磯 部 賢 一

メールアドレス

isobekk50@yahoo.co.jp

090-9199-0248

光の言波, 真理教室

東京都品川区小山6-19-5

宿 谷 直 晃

メールアドレス

syu98-8do8@mbr.nifty.com

090-2447-2037

光透波, 言霊セミナー

兵庫県播磨町西野添2-5-12

林 和 也

090-8580-3776

光透波のホームページ

<http://kotohawanokai.web.fc2.com>

「日本語の言霊パワーと光透波エネルギー」 宿谷直晃著 ヒカルランドから発行

全国の有名書店で発売中。アマゾン等のネットでも購入可

定 価 3000円 + 消費税